ラダーレベル	研修名	日程 方法	講師	研修目的・目標		研修プログラム概要
ラダー Ⅲ	看護展開研修【３】	10月 講義・演習	教育委員会	目的	患者を4つの側面から捉えアセスメントし、全体像を把握したうえで臨床の中での看護上の疑問点を明確化する	1.　事前課題ワークシートの記述を踏まえグループワークで疑問を特定する文献検索に関する講義
				目標	1.　患者を身体・心理・社会・スピリチュアルの4つの側面からアセスメントし、患者の個別性をとらえることができる 経験した看護の場面から、看護上の疑問を明確化できる 2.　文献検索し、看護上の疑問を適切な文献を用いて調べることができる 3.	
	看護倫理研修【３】	6月 講義・演習	緩和ケア 認定看護師	目的	看護実践を通して、倫理的課題を主体的に気づくことができる	職場での倫理的な問題を事例で取り上げ、分析ツールにそって振り返り、倫理的問題の抽出と倫理綱領を踏まえた行動の振り返りを行う
				目標	1.　日々の看護実践において患者・家族に生じていた問題を、倫理的思考で振り返ることで倫理的問題に気づくことができる 2.　倫理的意思決定支援についての知識を習得する 3.　助言を受けながら、患者・家族の意思決定プロセスを支援することができる	
	マネジメント研修【２】	8月 講義・演習	部署長	目的	所属部署において、メンバーや多職種と協調し、リーダーシップがとれる	・看護現場におけるリーダーシップとは ・リーダーシップ理論について ・看護チームリーダーの役割とチームワークを高める行動について
				目標	1.　リーダーシップの基本概論や後輩育成に必要なスキルを学習し、自己の課題を明らかにすることが できる 具体的役割の中で、自分が実践したリーダーシップの取り組みをまとめ、評価ができる 2.	
	実践教育研修【1】	9月 講義・演習	看護部長	目的	コーチングに対する理解を深め、後輩指導育成に役立てる	・コーチングとは ・コーチングとティーチングの違い ・コーチング流タイプ分け
				目標	1.　コーチングの概要、方法について理解できる 2.　コーチングを用いて指導育成した場面をまとめ、評価ができる	
	コミュニケーション研修【2】	12月 講義・演習	看護副部長	目的	患者・家族に対するコミュニケーション技術を習得する	・患者・家族とのコミュニケーションスキルについて ・患者・家族とのコミュニケーションにおける看護師の役割
				目標	1.　患者・家族とのコミュニケーションの重要性について理解できる 2.　患者・家族とのコミュニケーションと看護師に求められる役割を理解できる 3.　自らのコミュニケーションスタイルに気づき、より良いコミュニケーションの実践に繋げられる	
	看護観	5月 講義・演習	看護部長	目的	看護実践に意味づけを行い、自己の看護観を確立する	・看護観とは何か ・看護論について ・看護観を語ること、他者の看護観を聴く（ＧＷ）
				目標	1.　ＧＷの中で自己の看護観を語ることができる 2.　看護実践をとおして自己の看護観を表現できる ３．看護観をまとめ、専門職としての自律性を高めることができる	
	医療安全研修【３】	11月 講義・演習	医療安全 管理者	目的	医療安全の視点から自部署を分析し、課題を見出すことができる	・分析手法（RCA）を用いた分析と計画立案
				目標	1.　自部署の現状を分析し課題を見出だし評価することができる	
	感染管理研修【３】	７月 講義・演習	感染管理 認定看護師	目的	感染管理の視点から自部署を分析し、課題を見出すことができる	・自部署の分析と計画立案、取り組み実践する
				目標	1.　自部署の現状を分析し課題を見出だし改善に取り組み評価できる	
	レベルⅢスキルアップ研修　　全体目標：観察力と判断力を養い、適切な看護援助を実践できる					
	心理ケア	4月～12月	e-ラーニング 講師	目的	心理ケアに対するアセスメント能力とコミュニケーション能力を習得し、看護実践に活用できる	専門看護師による講義・演習 1.　コミュニケーションの基本について 2.　会話の場面の観察と心理的なケアの実際について 3.　看護カウンセリングにおける基本的姿勢と心理的なケアの実際について
				目標	1.　患者のおかれている心理状態を学ぶ 2.　コミュニケーションの基本を実践できる 3.　自己のコミュニケーションを客観的に捉え、心理ケアに対する自己の課題や今後の取り組みを明確にできる	
	家族ケア			目的	家族のニーズを満たし、家族機能が維持できるようケアするために、基本的なアセスメントの視点と援助方法を習得する	専門看護師による講義・演習 1.　家族の定義・家族看護の目的・家族機能について 2.　事例を基に家族看護過程の展開
				目標	1.　家族看護の定義･目的を説明できる 2.　家族看護のアセスメントの視点を説明できる 3.　家族の看護過程の展開を記述することができる	